

くにたち 原爆・東京大空襲体験 伝承者講話

参加費無料
事前申込優先
途中入退場可

戦争体験者の高齢化—語る限界とつなぐ挑戦

2015年、国立市は、原爆の体験と体験者の平和への思いを次世代に継承する伝承者（後継者）の育成を開始しました。2017年からは、東京大空襲の体験者が加わり、今日まで広島原爆、長崎原爆、東京大空襲の3つの戦争体験を語り継いでいます。



撮影/米軍 所蔵/米国立公文書館 提供/広島平和記念資料館



浅草の仲見世あたり (1945年3月19日撮影) 提供: 東京大空襲・戦災資料センター

くにたち平和の日

6月21日(土)

10時~12時 (開場9時50分)

FSXホール 地下スタジオ

(くにたち市民芸術小ホール)



申込WEB
フォーム

市内の公立小中学校全校でも伝えているこの講話は、小学校中学年から大人まで幅広い世代の方に聴講いただいています。
※市民・年齢問わずどなたでも参加可能です。

✈️ 10時: 広島原爆 のおはなし

広島原爆
1945年8月6日
平田忠道さんの体験



当時15才 (中学3年生)



▲お話しするのは体験と平和への思いを受け継いだ伝承者たち▼

✈️ 11時: 東京大空襲 のおはなし

東京大空襲
1945年3月10日
二瓶治代さんの体験



当時8才 (国民学校2年生)



申し込み・問い合わせ先

国立市 政策経営部 市長室 平和・人権・ダイバーシティ推進係
①電話: 042-576-2111 (内線229・256) ②メール: sec_diversity@city.kunitachi.lg.jp ③WEBフォーム

国立市平和都市宣言を行った
6月21日は、くにたち平和の日です。

申込専用
WEBフォーム